

Fuga tuned by ADK ホームシアターラック

前垂れ防止台座 FG-AT1520B 組立説明書

使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

- ラックにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください
- 振動のある場所に置かないでください
- 部品を改造しないでください

注意

- この製品はシアターラック[FG-BX600/800B]を壁掛金具[FG-WM590/790B]を使用して設置した際の前垂れ防止台座です。他の用途には使用しないでください
- 高温・多湿の場所に置かないでください
- 手や指はさみにご注意ください
- 転倒防止の処置を行ってください
- 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください
- 固定用ネジ・チョウバンなどが緩んだまま使用しないでください
- 直射日光にあてたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください
- この製品にセロテープ、ラベル等を貼らないでください。

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくしぼったもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから乾いた布でふいてください。
- ペンジン、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでおやめください。(化学ぞうきんをご使用の際は注意書きにしたがってください。)

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。



一般社団法人 日本家具産業振興会

お買いあげいただきありがとうございます。設置の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。 **本製品をラックの下に設置するときは、必ず2人で作業を行うようにしてください。**

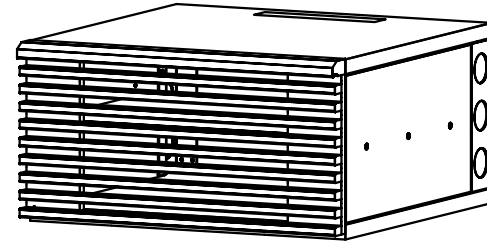
朝日木材加工株式会社

https://www.asahiwood.co.jp

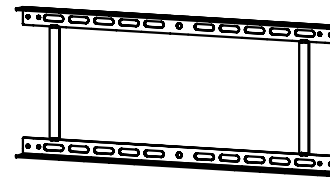
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338

※住所電話番号、URLは変更になることがありますのでご了承ください。

この商品は、別売りのホームシアターラック【FG-BX600B, FG-BX800B】をホームシアターラック用壁掛金具【FG-WM590B, FG-WM790B】を使用して設置した際に、ラックの前垂れを防止する商品です。



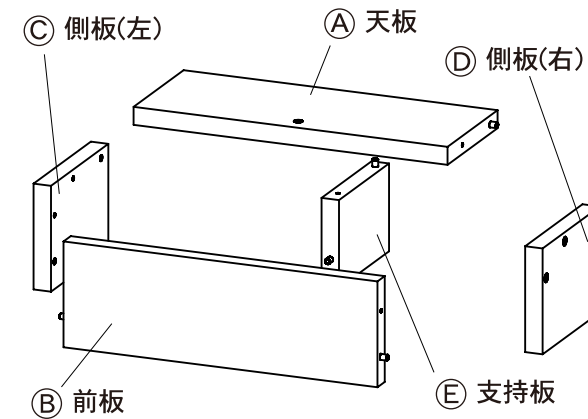
ホームシアターラック (別売)
【FG-BX600B, FG-BX800B】



ホームシアターラック用
壁掛金具 (別売)
【FG-WM590B, FG-WM790B】

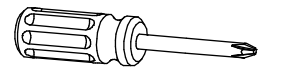
部品の確認

◎組み立て前に、全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。

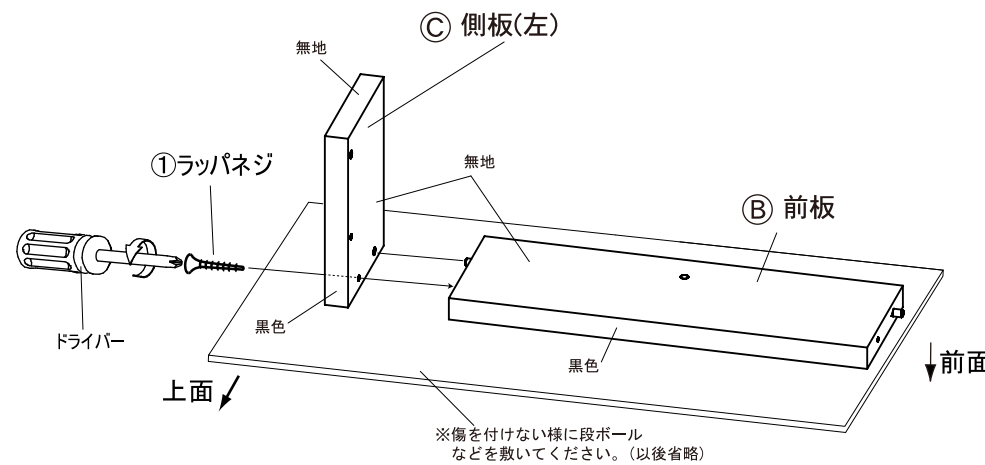


No.	部品図	部品名	数量
①		ラツパネジ	5
②		フェルト	12
③		ネジ隠しシール	5

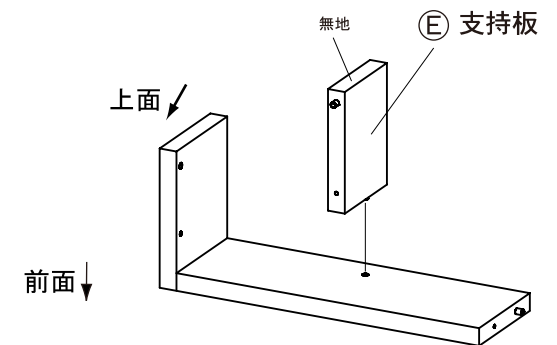
プラスドライバーを
ご用意ください。



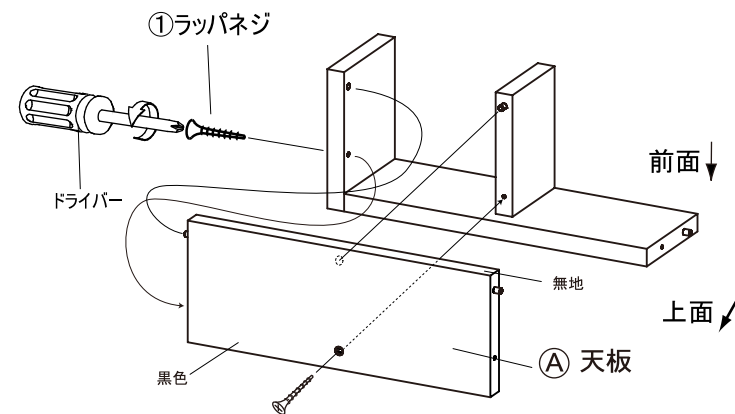
1 前板と側板(左)の組み立て



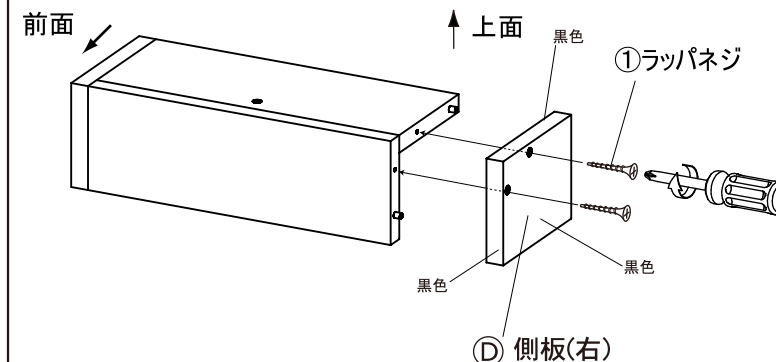
2 支持板の組み立て



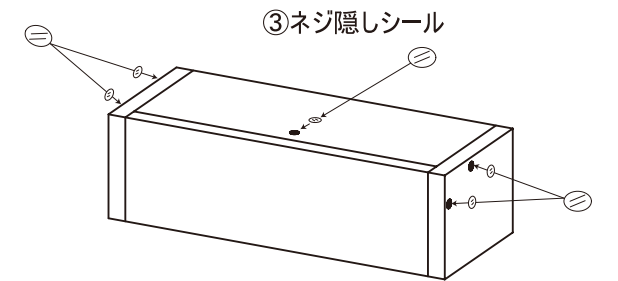
3 天板の組み立て



4 側板(右)の組み立て



5 ネジ隠しシールの貼り付け



完成!

裏面の使い方もお読みください

本商品の使い方

本商品を使うと、シアターラックの底板下の空間は、150mmもしくは、200mmに限定されます。

FG-WM590/790Bの組立説明書[工程3]を施工する際に、お好みの高さを決定し以下の工程へお進みください。

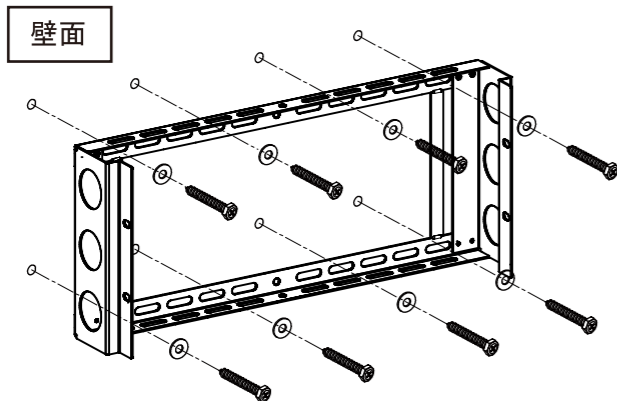
シアターラックを150mm浮かせたい場合は **A**

シアターラックを200mm浮かせたい場合は **B** へお進みください。

本製品に合わせた壁掛金具の取り付け

【FG-WM590/790B】の取扱説明書も一緒にお読みください。

壁への取り付け

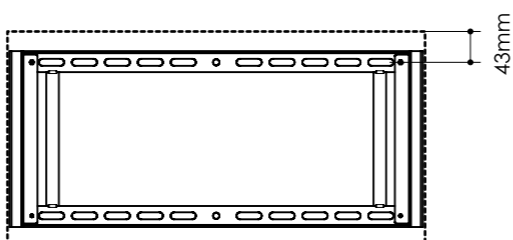


! 使用するネジ類は同梱されておりません。取り付ける壁の強度や材質に合わせて別途ご用意ください。

シアターラック用壁掛金具 組立説明書より一部抜粋

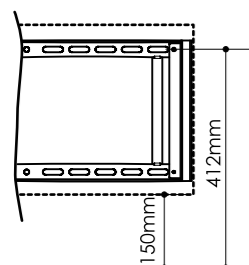
※工事専門業者以外は取付工事を行わないでください。

●壁の強度が弱い場所ではネジの数を増やして取り付けてください。



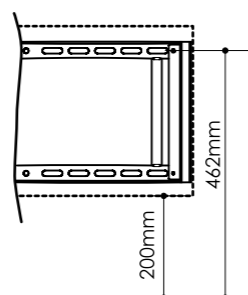
上ネジ取付位置の約43mm上がホームシアターラックの天板上端になります。

A シアターラックを150mm浮かせる場合



壁掛金具を壁に取り付ける際、上列の取付ネジを、床から412mmの高さになるよう取り付けてください。

B シアターラックを200mm浮かせる場合



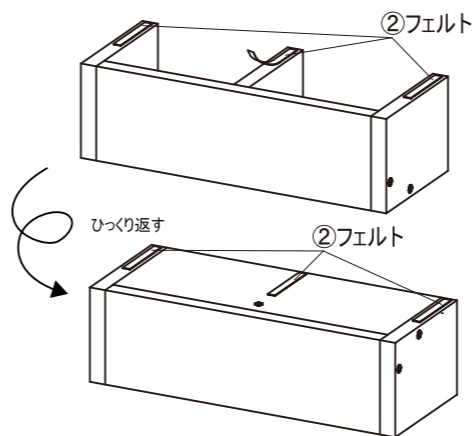
壁掛金具を壁に取り付ける際、上列の取付ネジを、床から462mmの高さになるよう取り付けてください。

シアターラック下への差し込みと高さ調整

側板(左)(右)、支持板にフェルトを貼り付けます。このとき、下図のようにシアターラックの隙間を本商品の向きで調整できます。お好みの高さでお使いください。

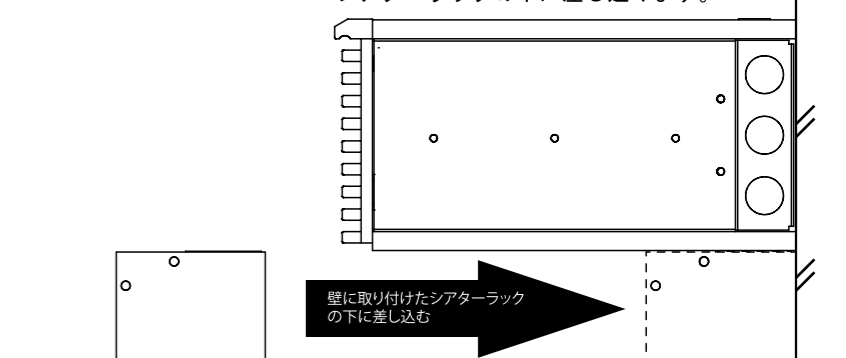
A シアターラックを150mm浮かせる場合

本商品を横ら見たときに長い方の辺側にそれぞれフェルト1枚ずつ(計6枚)を貼り付けます。



横から見た図

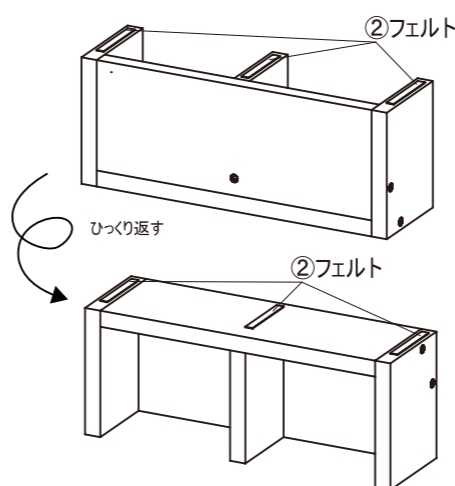
フェルトを貼った台座を壁に取り付けたシアターラックの下に差し込みます。



台座とシアターラックの間にまだ隙間があり、前垂れが解消されない場合は、貼り付けたフェルトの上にさらにフェルトを貼り付けて高さを調整してください。

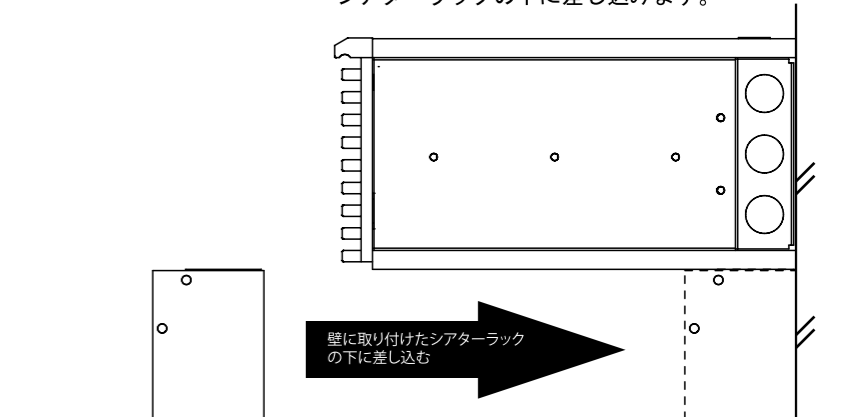
B シアターラックを200mm浮かせる場合

本商品を横ら見たときに短い方の辺側にそれぞれフェルト1枚ずつ(計6枚)を貼り付けます。



横から見た図

フェルトを貼った台座を壁に取り付けたシアターラックの下に差し込みます。



台座とシアターラックの間にまだ隙間があり、前垂れが解消されない場合は、貼り付けたフェルトの上にさらにフェルトを貼り付けて高さを調整してください。

台座の置き方について

台座は様々な置き方ができます。シアターラックとのデザイン、安定度等を考慮しお好みの場所に配置してください。

※配置する際、上面から見てシアターラックのセンターの真下に台座を配置すると、より安定し、前垂れ防止としての機能が期待できます。

上から見た図

